

一時五体不満足

JJSXA/池

標題は、乙武洋匡氏の著書「五体不満足」の題名をもじっています、五体と言うには大袈裟ですが、生まれて初めて松葉杖のお世話になりました。

一寸前から、右の膝裏に違和感があり、時には若干の痛みを感じる事があったのですが、病院へ受診に行くほどのことも無かろうとそのまま放置していたのですが、6月11日の朝、突如異変が起きてしまいました。

毎週土曜日は、体育館でストレッチ体操で一汗かくのが恒例になっているのですが、これは立川市の主催で行われているものですが、当日は他の大きな大会が開催されるのか、駐車場が満杯、やむを得ず、近くの「いなげや」の駐車場に車を止めて体育館へ向かい、正面玄関まで行かず、途中ショートカットで歩道から約60センチくらいの段差に右足をかけて乗り越えた時、そんなに捻ったような気はしませんでした、右膝裏に激痛が走りました、痛さで歩行もままならない有様でしたが、ビッコをひきながらも、駐車場へ辿り着き、何とか自力で自宅へ引き返しました。

少し休むと痛みも少し和らぎ、早速、近くの病院で受診しましたが、レントゲン写真の判定で、「変形性膝関節炎」と診断され、患部を湿布、包帯できつくテーピング、痛み止め等の飲用薬も処方されました、痛みは少しずつながら改善していたのですが、10日くらい過ぎた頃、2階から下りる時階段に1歩足を踏み出した途端、またまた激痛、階段に尻をつきながら下りたのですが、右足については歩けません、初回時よりは、もっと重症状態となりました。

今度は別の病院で受診することにして出かけました、駐車場から診察待合室までの歩行に20分以上費やしました、本来なら5分そこそこの所です、右足はほとんど付けない状態で、左片足でけんけん跳び、何歩か進んでは休憩、この繰り返りで、五体不満足を痛切に感じました。

診断の結果は、「右膝半月板損傷」の疑い濃厚とのことで、MRIで精密検査をすることになりましたが、診察室を出て歩き始めたら、無様な格好に、余り負担をかけるのは良くない、松葉杖をついた方が良いとの判断で、そうしますということになりました。

松葉杖は、レンタルでは無く自費購入で、大枚3800円の支出です、生まれて初めての松葉杖体験です、サイズは色々あって、私の物は、身長157センチ～178センチ用、3センチ刻みで高さ調整ができます、ロックピンを押し込み、該当の数字のところまでスライドさせると、ロックピンが飛び出し、固定される仕掛けです。

MRI検査の結果、半月板損傷は間違い無いが、手術の必要は無いだろう、余り負担をかけないようにしながら様子を見ろ、多分痛みは無くなるはずとの診断、その頃には痛みも大分治まり、松葉杖は卒業していたので、若干不安はあるものの、先ずは一安心、五体満足の有り難さを痛切に感じた松葉杖体験でした。 (7月1日記)